

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (21年10月)	<p>1. 教員の年齢構成が高いため、教育研究の継続性を踏まえ、今後の採用計画など、教員組織編成の将来構想を着実に実行すること。</p> <p>2. 教員の補充を必要とされた4授業科目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた3授業科目については、確実に専任教員を配置すること。</p>	<p>教員の補充（兼任可）を必要とされた1授業科目については、専任教員を配置することとし、平成22年1月の教員資格審査を受け「可」となっている。（22）</p>	<p>今後、新規採用が必要となる場合には、若手の教員を採用する予定である。 また、就任した若手教員には系統・分野ごとに教授が指導し、スムーズな移行が図られるよう教育研究体制を構築する。（22）</p> <p>専任教員の補充を必要とされている3授業科目は、2年次後期以降の開設科目である。平成22年7月の教員資格審査を受け、開設時までに確実に専任教員を配置する予定である。（22）</p>
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
 - ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<栄養科学部 栄養科学科>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 卒業要件単位数</p> <p>124単位</p> <p>教養教育科目の必修6単位及び選択必修4単位、専門科目の必修76単位、さらに、教養教育科目及び専門科目の選択科目から38単位以上を修得。</p>	<p>① 管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導過程において、必修科目として「基礎栄養学実験（1単位）」1科目を追加したため、卒業要件単位数の内訳を変更。</p> <p>124単位</p> <p>教養教育科目の必修6単位及び選択必修4単位、専門科目の必修77単位、さらに、教養教育科目及び専門科目の選択科目から37単位以上を修得。</p>

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年4月盛岡大学ファカルティ・ディベロップメント委員会の中に栄養科学部専門委員会を設置 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年4月第1回栄養科学部専門委員会（学部長他2名で構成）を開催 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FD活動計画の策定及び実施、FD活動の評価、FD活動に関する情報収集と提供 ・月1回開催 <p>② 実施状況</p> <p>a 平成22年度FD活動計画を次のとおり策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シラバスに沿った授業運営の効果と次への改善・充実 ・いわて高等教育コンソーシアム事業の「FD研修の共同実施」に参加（授業方法研修会への教員派遣） ・授業効果調査（学生アンケート）を毎年実施及び4年毎に報告書を刊行 ・大学における栄養学教育の現状と課題について学習会を開催 ・教員の研究発表会等を開催 ・特定のテーマの研究活動に対する助成の実施 <p>b 第1回教員研修会を実施（4月1～2日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1泊2日で教員全員が参加し、開学にあたっての教育方針及び学部の教育目標について教員全員の意識統一を図り、学生支援の在り方について研修を実施した。 <p>c 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在上記の計画にもとづき、取り組んでいる。

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
別紙

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・完成年度の平成25年度に4年間の自己点検・評価をまとめ、平成26年4月に報告書の刊行を予定している。

b 公表方法（予定）

・報告書を刊行し、本学と同様な学部を有する大学及び学生の出身高校に各1冊を配布する。

・報告書の概要を大学ホームページ上に公開する。

③ 認証評価を受ける計画

・平成21年度に文学部は日本高等教育評価機構の認証評価を受け、大学基準に適合していると評価された。

栄養科学部は学内自己点検・評価を重ね、平成27年度までに認証評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成22年5月31日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
未 定

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。